

## 序 章

### 「所沢駅周辺まちづくり基本構想」策定の目的

本「基本構想」の策定にあたり、  
策定に至る背景、策定目的と役割、  
対象とする区域や策定体制を示します。

- (1) 策定に至る背景
- (2) 策定目的と役割
- (3) 対象区域
- (4) 策定体制

# 序章 「所沢駅周辺まちづくり基本構想」策定の目的

## (1) 策定に至る背景

所沢駅周辺地区は、所沢市における中心市街地の主要な部分を構成し、本市の商業・業務の中心的拠点であるとともに、本市の表玄関にあたる地区です。

しかしながら、道路等の都市基盤の整備をはじめ、地元商店街を中心とする商業の活性化、立地条件に応じた土地の有効利用、密集住宅市街地\*の居住環境や防災性\*の改善整備など、様々な課題を抱えています。

さらに、本地区では、地元関係者と市との協働（パートナーシップ）による所沢駅西口地区や日東地区、そして西武鉄道線による所沢駅東口地区の3地区において、それぞれまちづくりの検討が進められており、本地区の一体的なまちづくり推進の観点から相互の連携・調整を行う必要性が高まっています。

このような状況の中で、市議会の「所沢駅周辺のまちづくり推進に関する特別委員会」より、平成18年2月に「所沢駅周辺のまちづくりに関する提言」が提示され、これを受けて、平成19年1月に庁内の関係部署の協議により「所沢駅周辺まちづくりの推進に関する市の取組みについて」（以下「取組方針」という。）を策定しています。

本「所沢駅周辺まちづくり基本構想」（以下「基本構想」という。）は、この「取組方針」に基づき、策定に着手したものです。

## (2) 策定目的と役割

所沢駅周辺地区のまちづくりは、「取組方針」に掲げるまちづくりの将来像である『市の表玄関にふさわしい魅力と活力あふれる新生活拠点』形成の実現に向けて、環境に配慮した安全で安心なまちづくりを推進するとともに、市民、事業者及び行政の適切な役割分担と協働（パートナーシップ）により、総合的な取組みを図っていく必要があります。

こうしたことから、本「基本構想」は、本地区全体の今後の「まちづくりの基本的な方向」を明らかにするとともに、「まちづくり方針」等を示すことを目的としています。

また、総合的なまちづくり推進の指針として、次の役割を担うことを基本とします。

- 都市計画や都市計画事業をはじめとする公共的空間整備の指針
- 開発・建築行為等のプロジェクトの誘導・調整の指針
- 市民の多様なまちづくり活動の指針（ソフト分野）

なお、本「基本構想」は、『おおむね 20年先を目標\*に見据え』、取り組む施策の方向性や基本姿勢を表すものです。

## (3) 対象区域

本「基本構想」策定の対象区域は、駅周辺における都市機能\*の集積や市街地のまとまり及びまちづくり検討地区（3地区）の動向等を勘案して、所沢駅を中心とするおおむね半径約500m圏を基本とします。



#### (4) 策定体制

本「基本構想」の策定にあたっては、事務局が中心となって調査・検討のうえ提案・取りまとめを行い、庁内調整の場として「所沢駅周辺まちづくりの推進に関する庁内調整会議」を、また地元関係者等の意見を伺う場として「所沢駅周辺まちづくり基本構想策定協議会」を設置して検討を重ね、さらに広く市民等の意見を伺うため、パブリックコメント（意見募集）等を実施しました。

#### ◆ 「所沢駅周辺まちづくり基本構想」の策定体制

